



# スポーツ推進委員だより

【令和5年3月発行／第43号／桶川市スポーツ推進委員連絡協議会】

## 第9回 オケちゃん駅伝競走大会

2月12日(日)第9回オケちゃん駅伝競走大会が開催されました。天候にも恵まれ3年ぶりの開催となった今大会。雨天決行出来るよう新コースによる新たなスタートとなりました。

全33チーム161名の参加により、学年、男女別の6部分かれ、1～3年生は960m×5名、4～6年生は1380m×5名でタスキをつなぎ、1部の1、2年生から小野市長の号砲で順にスタートしました。

選手の皆さんの白熱したレースが繰り広げられ、出場選手はもとより監督、応援者、日体大陸上競技部、桶川西高校、大会関係者の皆様のご協力により無事大会を終えることが出来ました。

今大会の成功を心より感謝すると共に来年も多くのご参加をお待ちしています。

各レースの優勝チーム以下の通りです。

1部 桶西Runners

2部 2424暴走スイマーズ

3部 桶川WRC

4部 川田谷ベアーズ5年生A

5部 ホワイトラビット

6部 坂田WEST



## 親子で楽しくパラリンピック種目体験

6月26日(日)、桶川サン・アリーナにおいて「親子で楽しくパラリンピック種目体験」を開催しました。種目はボッチャ、シッティングリトルバレー、ソフトモルックで参加者は14家族30名でした。

ボッチャは、ジャックボールと呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。

シッティングリトルバレーは、6人制バレーボールとほとんど同じですが、ミニバレーのボールを使い、ネットが低く、でん部(おしり)を床につけて行い床から離すと反則になります。

ソフトモルックは、モルックと呼ばれる棒を投げてスキトルと呼ばれるボーリングのようなピンを倒し、倒れた本数か、書かれた数により得点を得て、合計がちょうど50点になった方が勝ちとなります。

昨年も参加してくれた家族、今年初めて参加してくれた障がいのある方の家族、健常者と障がいがある方が一緒に3種目を楽しみました。なかなか上手くボールが打てないこともありましたが、兄弟が手伝ってくれて出来たり、近くに寄ってモルックの棒やボッチャのボールも投げていました。

このような行事や機会が増えると良いと思いました。



## おけがわスポーツフェスティバル2022

11月13日(日)桶川サン・アリーナにおいて、「おけがわスポーツフェスティバル2022」が開催されました。開会式後にメインアリーナで、桶川高校ダンス部による演技が披露されました。その後各団体による体験コーナーが開設され、老若男女問わず、多くの方が楽しくスポーツ体験をしていました。

スタンプラリーも行われ、景品を獲得する楽しみもあり、来場された皆さんは積極的に参加されていました。

スポーツ推進委員は、ニュースポーツ体験コーナーでボッチャとソフトモルックを担当しました。

延べ3206名が各ブースを体験していただき、盛大なイベントとなりました。皆さんの笑顔も見られ、とても楽しんで頂けたと思います。



## 新任・退任紹介

令和4年度職員は、生涯学習・スポーツ推進課長小島輝夫課長と野口博之副課長兼係長、諸岡禪主任留任、4月から橋本愛美主事と7月から後藤みゆき主事補が着任されました。推進委員のメンバーは4人が退任され、新たに4人の方が委嘱されました。退任者は以下です。

・大熊初江 20年 ・山浦仁美 4年(旧姓:堀) ・北山大地 4年 ・渡邊美希 2年

皆さんには永年にわたり、率先して行事に取り組んで頂き、大変お世話になりました。

以下の新メンバーの方には、今後の活躍を期待したいと思います。

### 田之上凌太

今年度からスポーツ推進委員になりました田之上凌太です。スポーツを通して市民の皆様との交流を深めていきたいと思っています。よろしくお願いします。

### 田沼翔吾

今年度から、スポーツ推進委員になりました田沼翔吾と申します。

スポーツを通して様々な方と交流し、豊かな国家、社会を実現する為に、体育・スポーツの普及、更には発展を積極的に推進していきたいです。宜しくお願い致します。

### 滝沢竜ノ介

今年からスポーツ推進委員になりました滝沢竜ノ介です。市民の皆様と一緒にスポーツを楽しみながらサポートさせていただきます。宜しくお願いします。

### 肥土慎之

市民の皆様と共に楽しくスポーツができるようにサポートさせていただきます。宜しくお願いします。



## ミニバレー教室

前期、5月9日～6月13日毎週月曜日、全6回13名、桶川東中にて行いました。

後期、6月16日～7月21日毎週木曜日、全6回13名、桶川サン・アリーナ(サブ)にてミニバレー教室を行いました。

9月4日に開催されるミニバレー大会に向けて皆さん一生懸命プレーされておりましたので大会が楽しみです。



## シルバーニュースポーツ教室

5月10日～6月17日まで、毎週火曜日の午後1時30分～桶川サン・アリーナで5回行いました。

スクエアステップ、ソフトモルック、ビーンボウリング、ディスクゲッター、ラダーゲッター、ポッチャ、フロアーカーリング、グラウンド・ゴルフ、フリーテニスにトライしました。

コロナ禍ということもあり13名の参加となりましたが、「沢山の種目を楽しめて良かった!」と言って頂きました。



## 市民ミニバレー交流会

9月4日(日)市民ミニバレー交流会が桶川サン・アリーナにて行いました。

5チーム参加の総当たりゲームで行いました。



## シルバーレクリエーション大会

9月25日(日) 桶川サン・アリーナにおいてシルバーレクリエーション大会を開催しました。

男性6名、女性21名参加のもと、グラウンド・ゴルフ、ディスゲッター、ラダーゲッターの3種目で競技が行われました。プレーが上手くって誇らしげな方や、思うようにいかず悔しがる方など、皆さん楽しんでいただきました。

表彰式では男性・女性のそれぞれ1位から3位の方が表彰されました。1位の方は以下のとおりです。

＜グラウンド・ゴルフ＞

1位 男子：保泉高一 女子：小駒昌子

＜ディスゲッター＞

1位 男子：保泉高一 女子：高崎弘子

＜ラダーゲッター＞

1位 男子：脇本祐次 女子：加藤美好



## 第9回おけがわふれんどりーフットサル大会

11月20日(日)「第9回おけがわふれんどりーフットサル大会」を 舎人スポーツ・パークにて行いました。

5チーム32名の方々に参加していただきました。リーグ戦を行い各チームが4試合ずつ対戦し、勝点や得失点差により順位を決めました。

小雨が降る中ではありましたが、ふれんどりーなプレーや真剣なプレーで皆さん楽しんでいただけたと思います。

優勝チームは4戦全勝のスポ少時代の仲間と結成された「ユベントス」でした。

参加していただきました皆さんお疲れ様でした。



## 親子で楽しくスポーツ体験

5月5日(木)、べに花ふるさと館で「べに花ふるさと館初夏の集い」の催しが行われ、「親子で楽しくスポーツ体験」のコーナーをスポーツ推進委員が担当し、5名参加しました。

天気も良く、沢山の親子が訪れ、ポッチャとモルックを体験してもらいました。小さなお子さんが多かったのと大勢並んだので、どちらも競技のやり方を簡単に説明して、何回か投げてもらう程度にしました。また、親御さんの中には興味をもって詳しく聞いてくる方もおり、ソフトモルックなら自分たちで作れることなども紹介しました。

少し体験するだけでしたが、とても楽しかったと喜んでくれ、良かったと思います。



## モルック講習会、体験会&ミニ大会

レクリエーション協会(レク協)の依頼により、6月12日(日)に西口公園でモルック講習会を行いました。

12月4日(日)にはレク協主催の体験会&ミニ大会が行われ、説明や審判の協力を行いました。

参加者は6月12日がレク協の方が13名で、事務局の教育委員会3名、講師としてスポーツ推進委員7名が対応しました。12月4日は一般参加者24名、レク協役員9名、事務局2名で、スポーツ推進委員は5名が協力しました。

6月12日はレク協の方への講習で、12月4日は一般参加者の体験会と併せてミニ大会を行いました。両日とも始めに全般的なルールを説明し、その後に体験してもらいながら細かい事の指導を行いました。ミニ大会は1チーム4人の6チームで行いました。対戦前の休憩時間には一生懸命練習する姿も見られ、各チーム力が入り熱戦となりました。

最初は上手い出来ない場面もあり難しいと言う感想も出ましたが、少し慣れてくると初めてでも気軽に楽しめると言うことで好評でした。



## 親子ふれあいウォーク

10月1日(土)川田谷地区、10月15日(土)坂田地区で、

桶川市青少年健全育成市民会議主催の親子ふれあいウォークが行われました。

スポーツ推進委員は各日4名ずつが参加し、途中のチェックポイントで川田谷ではポッチャとモルック、坂田ではラダーゲッターとクロリティーのプチ体験会を行いました。

大勢の親子が心地よい汗をかき、地元桶川の散策を楽しんでいました。

## 普通救命講習

6月26日(日) サン・アリーナメインアリーナにおいて、桶川西分署救急担当の方3名を講師に招き、普通救命実技講習を行いました。

スポーツ推進委員(22名)、生涯学習・スポーツ推進課(3名)、施設管理公社(2名)計27名が参加しました。

事前に各自応急手当WEB講習を受講し当日実技を受講しました。

3グループに分かれ、人形を使用し心肺蘇生やAEDトレーニングキットを使った訓練を行い、パソコンを使用し止血方法、気道異物の除去方法を受講しました。

私達スポーツ推進委員は、いろいろな方を対象とした事業に携わることもありますので、今回の講習で学んだ事を皆で協力し応急手当を行う必要性を感じております。

ご多忙にもかかわらず、西分署からお越しいただいた講師の方に改めてお礼申し上げます。



## 南部支部北地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会

6月11日(土) 上尾市民体育館にて、南部支部北地区スポーツ推進委員連絡協議会研修会が開催されました。

市民の健康、体力の増進と生涯スポーツの観点から、地域に根差した生涯スポーツの振興、主体性と指導力の向上を図るとともに相互の連携を深めました。

上尾、北本、桶川市のスポーツ推進委員が集い、桶川市からは14名が参加しました。

午前の実技研修はマットスというニュースポーツをインストラクターによる指導を受けながら行いました。ルールはシンプルで名前の由来であるボールをマット(mat)にトス(toss)するMAT+toss=MATTOSS(マットス)であることから得点の入ったマス目のマットに向け、1.5m離れた場所から色の違うボールを4つ投げ、落ちた場所の点数の合計点を競うものです。エンジョイマットス!!の掛け声からゲームはスタートし、リスクを負いながら高得点を狙うなど皆さん思い思いに楽しんでいました。

午後はドッジビーという競技で協会公認指導員による実演を交えた指導を受けつつ、行いました。ウレタンを芯材にしてナイロンなどで包んだ柔らかいディスクを使用したものでいくつかの種目があり、今回はより遠くへ飛ばすドッジディスタンス、フットサルやハンドボールに似た、相手のゴールにパスをつないでシュートし、ゴールするゴールドッジ、ドッジボールとほぼ同様のルールで制限時間終了時に内野人数の多いチームが勝ちというディスクドッジを行いました。

ボールと違いコントロールの難しい特性を持ったディスクに四苦八苦しながら思いや意図をディスクに載せてそれぞれの種目で白熱したプレーが見られました。

今回、体験した実技研修の両競技は自分や他人への安全性と、体力や性別、年齢差が出にくく、誰にでも出来るものでした。

今回の研修会も大変勉強になり、より多くの方が楽しみ、実用出来る競技として普及していければと思います。



## 埼玉県スポーツ推進委員協議会20年勤続賞

加藤紀恵子

埼玉県スポーツ推進委員協議会20年勤続賞を岩崎浩司会長、田坂めぐみ女性委員長、加藤紀恵子3名が頂きました。

これまで続けてこられたのは、スポーツ推進委員の諸先輩方をはじめ仲間の皆さんのおかげと深く感謝申し上げます。

初めての市民バスハイク、市民の方々との楽しい交流、次の日の筋肉痛を思い出します。

毎年重ねた多くの研修、AED・ミニバレー、上尾市、北本市とのニュースポーツ研修「あ」という間の」20年でした。



## 北地区スポーツ推進委員野外活動指導者研修会

11月6日(日) スポーツ推進委員野外活動指導者研修会が北本市主催で開催されました。晴天の中、参加者全員マスク着用、手指消毒などの感染症対策を徹底して行いました。

新型コロナウイルスによる影響が出ている中、上尾市14名、北本市17名、桶川市22名と多くの方々の参加がありました。

今回は、北本市観光協会から、きたもと森林セラピー様の協力をいただき、北本市ハイキングコースを散策しました。

ハイキングでは、さまざまな自然と触れ合い、日常のストレスから解放され、フレッシュな気分を過ごすことができました。また自然下での活動でしたが、怪我人や病人が出ることなく終えることができました。

午後の活動では、ニュースポーツのファミリーバドミントン、フロッカーを体験しました。今後の活動に活かすために、より多くのことを学ぶことができ、一日を通して、大変充実した体験をすることが出来ました。

## 令和5年度行事予定

- 5月8日(月)～前期ミニバレー教室6回
- 5月9日(火)～シルバーニュースポーツ 教室5回
- 6月15日(木)～後期ミニバレー教室6回
- 7月2日(日) ふれんどりーフットサル大会
- 9月3日(日) ミニバレー大会
- 9月24日(日) シルバーレク大会
- 10月22日(日) スポーツフェスティバル
- 2月11日(日) オケちゃん駅伝競走大会を予定しておりますので、皆さんの参加をお待ちしております。詳しくは広報おけがわをご覧ください。

## 編集後記

令和4年度の行事はコロナ感染対策をしながら昨年よりは、行事も出来るようになりました。来年度は通常の行事を全て出来ることを祈ります。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

編集委員：田坂めぐみ、小池尚道、山下智弘、加藤元一、原田尚実知、雨宮恒美、田之上凌太、田沼翔吾